

5 本時（22時間目）の学習指導

- (1) 目標 ・何個のいくつ分のかけ算の考えにあてはめて文章題を式化し、6の段の九九を使って文章題を解くことができる。
 ・かけ算の式にすることや九九を使って答えを出すよさを話し合う活動を通して、自分や友達の考えのよさを感じ取ることができる。

(2) 学習指導過程

学 習 活 動	相	予 想 さ れ る 児 童 の 反 応	教師の支援等 課題解決能力 見通し 共感性
<p>1 学習のめあてを確認する。</p> <p>2 自分が考えた方法で、九九を使って問題を解く。 (1) 問題文を読み、題意をつかむ。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>6こ入りのチーズのはこが4はこあります。 チーズはぜんぶでなんこありますか。</p> </div> <p>(2) 自分で問題を解く。 (3) ペアで話し合う。</p> <p>(4) 全体で話し合う。</p> <p>(5) 学んだことをもとに、他の問題文を解く。</p> <p>3 学習の振り返りをする。 4 チャレンジ問題に挑戦する。</p>	<p>つ か む</p> <p>つ く る</p> <p>確 か め る</p> <p>ふ り か え る</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>この前は5の段の九九を使って文章問題を九九で解いた。今日は、6の段に挑戦してみよう。</p> </div> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>かけ算をつかって問題を解こう。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>6×4 6個の4つ分 6の段の九九だ。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>4×6 4個の6つ分 4の段の九九だ。</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>この問題文は、かけ算の式に表すことができそうだ。だから、九九を使って答えを求めることができそうだ。友達は何の段の九九を使ったのかな。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>1つ分が6個な 6の段の九九が使える式になったよ。 1つ分をよく考えて何の何個分と考えると式が正しくなる。 九九を使ってはやく簡単に答えを出すことができた。 ほかの問題もはやく正しく解きたいなあ。</p> </div> <div style="border: 3px double black; padding: 5px;"> <p>かける数とかけられる数を入れかえると、意味が違ってくるよ。だから問題を解くときには式が大切だよ。反対ではいけないよ。何の幾つ分かよく考えて式を作り、九九を使って速く答えを出そう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・6の段の九九をペアや班で唱え、6の段の九九を上手に覚えようとしているペアを賞賛し、意欲化を図る。 ⑧問題の場面の図を提示し、問題を具体的につかませ、5の段のときのようにならぬ九九を使ってできるか問いかけ、本時の課題に迫らせる。 ・解決にとまどっている児童には、半具体物を用いながらいくつずつ増えているのか考えさせたり、自力解決に導いたり、ヒントカードを与え解決の糸口とする。 ・5の段で学習したことを思い出して考えを進めている児童に対して称賛し、前の学習を生かすことの大切さに気付かせる。 ⑨式化の方法を確認できるように既習の段の式化の仕方の観点を掲示しているものもヒントにしていことを助言し、自力解決の手助けとする。 ⑩自分の解き方をペアに半具体物や図を書いたノートを用い説明することで自分の考えをはっきりさせ、自分の考えに自信をもたせる。 ⑪自分の考えをペアの友達に分かりやすい言葉や方法で半具体物やノートを見せながら分かりやすく伝えようとしているか。 ⑫乗数が1増えるごとに、積が6ずつと4ずつ増えていくことに着目しているペアに発表させ、図や絵と増え方を確かめ合わせる。4ずつ増えている考えのよさも認め合わせながら6の段のかけ算の式と図とがびったり合うことの大切さを意見交換の中から見つけさせる。 ・他の文章題をノートに解き、本時の6個の幾つ分に習熟する。 ⑬基準量を正しくとらえて、式がかけたか。また、九九を使って正しくはやく解けたか。 ⑭能力に合ったチャレンジ問題に挑戦させ、文章題に対する読み取りを深め、九九を使って答えを出すことに習熟させる。